



## 川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARY CLUB / FOUNDED 1972.7.15

【2021-22 年度 地区方針】“クラブ基盤のさらなる充実強化”～会員の増強こそが最大のサービス(奉仕)～

会 長 貝田 充 副 会 長 金子 利昭 幹 事 原 敏之 S A A 渡邊 新治 会報委員長 小島 徹	2021～2022  第 2330 回例会  2021 年 10 月 26 日	例会日 毎週火曜日 12 時 30 分点鐘 例会場 川崎市中原区小杉町 3-10 ホテル精養軒 TEL(044)711-8855 事務所 川崎市中原区小杉町 3-428 山協ビル 402 号 TEL(044)722-4331 FAX(044)722-6334 E-mail: <a href="mailto:k-naka@galaxy.ocn.ne.jp">k-naka@galaxy.ocn.ne.jp</a> URL: <a href="https://www.kawanaka-rc.com">https://www.kawanaka-rc.com</a>
--	---	--

### 例 会 報 告

開会点鐘	貝田 充会長
司 会	渡邊 新治 SAA
合 唱	「四つのテスト」
お客様紹介	栗原 茂昭親睦活動委員
	・NPO 法人くるみー来未 理事長 太田 修嗣様
	・NPO 法人くるみー来未 インターンシップ生 (大学 4 年生) 山田 雄大様

### 今後のプログラム予定

11 月	プログラム名
11 月 16 日	ハープ演奏 琴平 メイ様
11 月 23 日	休 会

### 出 席 報 告

廣山 宗一出席副委員長

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回訂正出席率
43 名	35 名	8 名 対象外 (4)	89.74%	欠 7 名 対象外 (4) MUO 名 92.31%

【本日の欠席者】 三木 治一会員 小林 敏伸会員  
鹿島 義久会員 金子 利昭会員 叶野 聡 会員  
伊藤 稔 会員 堀一 慶明会員 奥村 香 会員

### ニコニココーナー

大友 徹副会場監督

貝田 充会長: NPO 法人くるみ太田理事長様・インターンシップ生山田様、本日は当クラブにお越し頂き誠にありがとうございます。卓話を楽しみにしております。

原 敏之幹事: 太田様本日はお忙しい所卓話ありがとうございます。よろしくお願ひ致します。

川口 禮敬会員: 太田修嗣様、謹んで拝聴させて頂きます。

稲富 正行会員: 太田修嗣様、本日はご多用の中ご出席頂きありがとうございます。活動の状況など報告楽しみにしています。

渡邊 新治会員: 卓話、興味深く拝聴いたしたいと思ひます。本日もよろしくお願ひ申し上げます。

合計	5 件	5,000 円
累計	116 件	14,000 円

### 会 長 報 告

貝田 充会長

- 地区より地区大会ご案内②が届いております。<2021-22 年度 RID2590 地区大会 開催要領の変更点>○大会 2 日目 11/27(土)は、全会員が会場参加対象に変更○YouTube の Live 配信は中止 詳細は回覧致します。
- 公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会より米山功労クラブ感謝状が届いております。表彰回数: 第 52 回 米山功労クラブ
- 公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会よ

り感謝状(礼状)が届いております。第9回  
米山功労者 鹿島 義久会員・中山 武夫  
会員第6回 米山功労者 富岡 昭一会員  
第3回 米山功労者 長谷山 尚城会員・  
島 利夫会員・貝田 充会員  
4. 公益財団法人 米山記念奨学会より2020学  
年度事業報告書が届いております。回覧致し  
ます。

## 幹事報告 原 敏之幹事

### 1. 例会変更

- 川崎中央** 11月1日(月) 昼例会を夜間移動例  
会に変更 点鐘 18:30 場所: 煌蘭(川崎  
ダイス 6F)  
11月8日(月)→11日(木)に変更 点  
鐘 18:30 3クラブ親睦夜間移動例会  
場所: 川崎日航ホテル  
11月29日(月)→27日(土)に変更  
点鐘 13:00 地区大会に参加  
場所: パシフィコ横浜会議センター
- 川崎百合丘** 11月2日(火) 会場の都合により点  
鐘 18:00に変更 ホテルモリノ新百合  
丘 7F  
11月23日(火) 休会  
11月30日(火)→26日(金)・27日  
(土)地区大会に振替
- 川崎鷺沼** 10月27日(木) 休会  
11月3日(水) 休会  
11月17日(水) 夜間例会 点鐘 18:  
00 ホテル KSP 3F 光の間  
11月24日(水)→27日(土) 地区大  
会へ移動
- 川崎とどろき** 11月1日(月) 休会  
11月15日(月) 休会  
11月22日(月) 休会  
11月29日(月) 移動例会 川崎市  
国際交流センター 点鐘 13:00

2. 本日例会終了後、クラブ協議会②を開催  
致します。関係各位のご出席をお願い致し  
ます。
3. 次週 11/2 は休会です。再来週 11/9 は例  
会終了後理事役員会を開催致します。
4. <11月の予定>  
11/2 休会  
11/9 通常例会  
11/16 通常例会  
11/23 休会  
11/30 地区大会振替の為、例会なし

## 委員会報告

### 50周年実行委員会 上原 伸一 委員長より

先日行われました、50周年実行委員会の報告があ  
りました。

- ① 創立50周年記念事業のテーマをアンケート結  
果をふまえて上位2を選び、多数決により「拓け  
未来へ、拡げる友の輪」に決定
- ② 創立50周年事業、予算書(案)を参考に11月  
末迄に各委員会の予算書を上原委員長または、  
事務局までに提出する。

## 卓話

NPO法人くるみー未来

理事長 太田 修嗣 様

認定 NPO 法人くるみー来未・自閉症支援を通し  
たインクルーシヴな地域社会づくり



紹介者 長戸 隆彦 親睦委員長



障害児者を取り巻く法整備や福祉制度は以前よ  
り整ってきたと言われていています。しかし、様々な理  
由で福祉サービスを利用できないことが多く、当事  
者・家族の負担は依然大きいまです。とりわけ深  
刻な課題が当事者・家族の居場所が少ないこと  
です。結果として多くの家庭では母親に育児・介護負  
担が重くのしかかっているのが現状です。

そのような状況を変えていくため、2014年2月に  
NPO 法人くるみー来未(以下くるみ)を立ち上げま

した。私たちのビジョンは「自閉症に代表される多様な特性のある本人と家族の支援を通して、インクルーシブな社会を創ること」です。構成員は当事者と親を中心に、特別支援学校教員、税理士や司法書士等の専門家、市民活動家など 25 名(2021 年 10 月現在)です。2021 年 6 月には川崎市より認定を取得しました。

現在の主な事業内容は以下の通りです。

#### ①当事者親子の居場所づくり

みんなでカレーを食べる会(地域食堂)

誰もが参加できるアウトドアイベント

プログラミング体験、珈琲焙煎、パンづくり講座等

#### ②親支援の場づくり

親向けセミナー(思春期セミナー、おこづかいセミナー等)

父親同士のオンライン交流会

#### ③映画の上映会および研修事業

上映会:「みんなの学校」「人生フルーツ」「ぼくはうみがみたくなりました」

研修会:「はじめての発達障害」「発達障害のある子を育てる『親の思い』」

立ち上げ後の数年間は資金不足もあり、公共施設を中心に活動してきました。しかし、人混みの多い場所や公の場所では参加しづらい、という当事者・家族の声が多くあり、法人立ち上げから 7 年目となる 2020 年 2 月、中原区上平間に「くるみのおうち」という地域の居場所を DIY 工事により立ち上げました。

その後のコロナ禍により当事者・親の困り感が深刻化しています。社会的に弱い立場に置かれがちな当事者・家族を支えるためには、より多くの方々にこの厳しい状況をお伝えし、支援の輪を広げていくことが必要と考えています。

#### ③ くるみ理事長・太田 修嗣(おおた しゅうじ)の略歴

1976 年兵庫県生まれ。認定 NPO 法人くるみ一

来 理事長。大学を卒業後、1999 年にキヤノン株式会社に入社。2003 年にドイツへ赴任するも、当時 4 歳の長男が知的障害/自閉症の診断を受ける。慣れない異国での生活に多くの困難を経験し、2008 年の帰国と同時にシングルファーザーとなり、川崎市で父子での生活を始める。会社員生活を送りながら多くの支援が必要だった息子の為に寝る間も惜しんで奔走する中、行政や福祉サービスに頼るだけではいけないと 2014 年にくるみを設立。親子で参加できるお弁当づくりを行うなど当事者親子だけでは実現しづらいことを支援者の力も借りて実施。また、発達障害の啓発講座など広く一般市民に向けた事業活動にも力を入れ、インクルーシブな地域社会づくりのため尽力。2020 年に地域の居場所「くるみのおうち」を総勢 120 人の仲間とともに DIY で完成させる。コロナ禍もあり困り感が増している当事者・家族の居場所として、人数を限定し「みんなでカレーを食べる会」等を定期開催している。2021 年 6 月、事業内容と運営体制が適切であることが認められ、川崎市より認定を受ける。勤め先のキヤノンでは管理職に昇進。自閉症・知的障害のある息子は今年成人式を迎え、豊かな地域生活を実現するための奮闘は続く。

NPO 法人くるみ一未来(くるみ)

インターンシップ生(大学4年生)

